

●クリチバ治安情報(当館至近におけるクリチバ・コンドミニウム労働者組合によるデモ集会の発生)

●サンパウロ安全策情報(被害速報:在サンパウロ日本国総領事館) 2件

.....

●クリチバ治安情報(当館至近におけるクリチバ・コンドミニウム労働者組合によるデモ集会の発生)

4月16日付当地ガゼッタ・ド・ポヴォ紙は、当館至近であるクリチバ市セントロ地区複合ビル(オフィス、店舗及び住居)内において、クリチバ・コンドミニウム労働者組合(管理人、受付及び使用人により構成)は、賃上げを要求するデモ集会を実施したところ、概要を以下の通り報告致します。

なお、デモ参加者は、複合ビル内のエレベーター及び階段を封鎖したため、ビル内にて勤務する職員及び入居者等との衝突が発生するも、軍警が動員されたため収束しました(死傷者の報告なし)。

1. デモ集会日時

4月16日 午前8時

2. デモ集会場所

クリチバ市セントロ地区アザ複合ビル内(当館より1km)

3. 主催組織名及び参加者

(1) 主催者: クリチバ・コンドミニウム労働者組合

(2) 参加者: 上記組合員

4. 参加者数

男女約300人

5. デモ目的

3月27日からストライキを開始した同労働者組合員は、15%の賃上げ及び150レアル相当の基本バスケットを要求。協議に応じた使用者側であるコンドミニウム住居組合は、10、5%の賃上げ、150レアル相当の基本バスケット及び生命保険加入(3万レアル相当)を提示していた経緯あり。

6. デモ形態

主催組織側: 横断幕、旗及び笛

●サンパウロ安全対策情報(被害速報:在サンパウロ日本国総領事館)

以下のとおり邦人に対する強盗事件が発生しました。ご注意ください。

1. 被害日時: 4月17日(火) 午後1時頃

2. 被害場所: Al. Santos のビル内

3. 被害品：現金(5,000 レアル), 携帯電話, 手帳, 名刺入れ

4. 被害状況：

リベルダーデ地区の日系旅行者にてアメリカ・ドル小切手を両替した後、防弾車に乗り会社に戻る途中、後ろに怪しい車がついてくるのを運転手が発見。遠回り等をして追尾を逃れたかと思い会社の駐車場に入庫。あたりを見回したが不審な人影がなかったため車を降り、エレベータに向かおうとしたところ、どこからか一人の男が現れ、拳銃を突きつけ金品を要求。身の危険を感じたため、指示に従い現金、携帯電話等を渡した。

5. 防犯対策：

(1) 換金場所の選定にあたっては、同所の構造（外部や他の客から視認性の有無）、信頼性、周囲の環境等から安全性を検討し、決定すること

(2) 特に、換金場所から出入りする際には周囲に注意を払うこと

(3) 万が一被害に遭った場合には、被害の拡大（身体への被害）防止に努め、抵抗しないこと

(4) 被害後、換金場所にも参考通報し、注意喚起を促すこと。 以上。

●サンパウロ安全対策情報（被害速報：在サンパウロ日本国総領事館）

以下のとおり邦人出張者に対する窃盗事件が発生しました。ご注意ください。

1. 発生日時：4月10日（火）午前8時頃

2. 発生場所：ソロカバ市内ホテル内（Hotel no Municipio de Sorocaba）

3. 被害品

パソコン、デジタルカメラ、電子辞書、運転免許証、クレジットカード、健康保険証、自宅の鍵等

4. 状況：

ソロカバ市内のホテルロビーで宿泊カードを記入するため、鞆を脇に置き、ちょっと目を離した際に鞆ごとなくなっているのに気づいた。

5. 防犯対策：

(1) 常に警戒心を持ち、周囲に視線を配るなど警戒心を顕示する。

(2) 手元から荷物を離さない。

(3) 現金や銀行カードなど貴重品は分散して所持する。 以上。